

弘前ねぷたまつり 煌めく暑い夏 到来！

～ 相馬ねぷた愛好会 祝！20回目の出陣 ～

鏡絵「三国志 趙雲子龍 幼主阿斗を救う図」

蜀の武将趙雲において最も有名な話で、「長坂の戦い」
赤ちゃんだった劉備の息子を敵軍曹操の大群より守り抜いた時の図です。



相馬ねぷた愛好会 受賞の歴史

平成18年	弘前市長賞
平成19年	弘前商工会議所会頭賞
平成21年	弘前市長賞
平成22年	弘前市長賞
平成24年	弘前青年会議所長賞
平成25年	弘前観光コンベンション協会会長賞
平成26年	弘前観光コンベンション協会会長賞
平成27年	弘前観光コンベンション協会会長賞
平成28年	弘前市物産協会会長賞
平成29年	弘前市観光コンベンション協会会長賞
平成30年	弘前市長賞
令和1年	弘前市観光コンベンション協会会長賞
令和5年	弘前市長賞
令和6年	弘前市長賞



ネプタ小屋には、これまでの
栄光のプレートが掲げられています。

見送り絵「孫夫人」



8月1日、夏の風物詩である「弘前ねぶたまつり」が始まりました。
 大小さまざまな扇型のねぶたが、元気な掛け声とともに太鼓や笛の囃子を響かせながら街を練り歩きます。
 その中で、相馬ねぶた愛好会は審査が行われる8月2日に堂々と出陣しました。
 運行責任者である福島直人ねぶた愛好会会長は、20年目の節目にあたって、「みんながケガなく無事に運行できて本当に良かった。相馬地区の子供たちのために参加できて本当に嬉しい」と語りました。
 相馬こども園の子供たちの「相馬のネブタっこだ」「ヤーヤードー」という元気な掛け声、一糸乱れぬ太鼓や笛の囃子の音色、大人も子供も一丸となって最高賞を目指しました。

相馬の
ネブタっ子だ！



全速力！ 回れ～回れ～



掛け声が響き渡る。



みんなの安全を願う
凛々しい姿の福島直人会長



色とりどりの相馬タオルの応援に背中押されます





運行まえの風景
食べてチカラあふれる～



彼らの掛け声は
土手町に鳴り響いた



出陣前にみんなで記念撮影
ヤーヤード～ いっぱい叫ぶぞー



さあ～行くぞー 気合十分！



囃子方の太鼓と笛のリズムに
観客も心騒ぐ♪



三年連続 弘前市長賞受賞!!

堂々たる雄姿を見せた相馬ねぶた愛好会。受賞の知らせはいつもより遅い時間に届き、見事に3年連続で「弘前市長賞」に輝いた。

この受賞の陰には、多くの人々の尽力があった。弘前の関係人口創出プログラム団体「アントレ」の呼びかけに応じて、祭りに奈良県から参加した大学生の尾中矛（おなかつゆみ）さんは、初めて東北を

訪れてこのプログラムに参加した。「弘前ねぶたまつりに参加出来て本当に楽しい、来てよかった。」と笑顔で答えてくれた。

絵師の村岡盛應さんは、今回の鏡絵の図柄を懇願されて福嶋会長から依頼された経緯を教えてください。この見送り絵には、あまり描かれたことのない「弁天と水神様」を用いることで恵みの雨を望む気持ちを表現した。

今回の受賞は、いろんな方々の情熱と努力の結晶であり、これからも相馬ねぶた愛好会の展望に期待が寄せられる。



見てみて、僕たちの勇姿 ✨



暑い中、皆さんお疲れ様でした！